

一般質問通告書

令和7年第1回議会定例会（令和7年3月）

質問者（9名）

- ① 福井源乃介
 - ② 田尻博樹
 - ③ 西文男
 - ④ 長山美香
 - ⑤ 窪田仁
 - ⑥ 西吉信
 - ⑦ 高風勝一郎
 - ⑧ 川畑光男
 - ⑨ 福川勝久
-



知名町議会

通告順	議席 11 番	福井 源乃介	令和 7 年 3 月 日
1			時 分 ~ 時 分
1. 町長選挙について			
<p>本年 12 月に任期満了となり執行される知名町長選挙に、今井力夫町長は 3 期目の出馬をされますか。町民最大の関心事であり、明確な意思表示を求めます。</p>			
2. 水道水の硬度低減化について			
<p>水道水の硬度低減化については、水源開発が終わり現在町内 5 ヶ所の集配水施設の連結工事を行っております。令和 8 年度から原水の処理施設整備を行い、令和 9 年度には硬度 100 前後の軟水を給配水する計画となっております。しっかりと財源を確保して計画通り実現できるのか。また、水道料金の改定に向けての考えはどうなっていますか。</p>			
3. 旧役場庁舎跡地の再開発について			
<p>役場の新築移転により、町の中心部の人流が大きく変化し空洞化しています。跡地に賑わいの拠点作りを早急に進めなければなりません。旧役場庁舎跡地の再開発事業をどう考えていますか。</p>			
4. 島留学制度の拡充について			
<p>上城小学校の児童数減少により、いち早く特認校指定や島留学制度が導入され今年度児童数 20 名まで回復しました。今後も引き続き児童数維持・確保のため、島留学制度（生活支援金の増額や適用期間の延長等）の拡充を図るべきではないか。</p>			
5. 芭蕉布工房の存続について			
<p>芭蕉布工房の長谷川代表も高齢となり、次世代への保存・継承が大きな課題となっています。本人から、芭蕉布工房や糸芭蕉植栽地を知名町に無償譲渡・移管してでも保存・継承し、鹿児島県の伝統的工芸品である「奄美の芭蕉布」を保存・継承したいとの申し出があります。町としてどのように対応しますか？</p>			

通告順	議席 1 番	田尻 博樹	令和7年3月 日
2			時 分 ~ 時 分
1. 子育て支援について			
<p>令和3年4月に子育て支援拠点「そら・SORA」が開所し、現在子育て広場及び一時預かり事業の利用が増えている。また子供達は近年の異常気象等により屋外で遊ぶ機会が少なくなっている中で、全国的にも「屋内遊び場」が広がっている。そこで本町についても田水団地建替えと並行して、子育て支援拠点「そら・SORA」を移転し、「屋内遊び場」を整備ができないか伺う。</p>			
2. 旧庁舎前のガジュマルについて			
<p>町木でもある旧庁舎前のガジュマルの保存について町はどのように考えているのか伺う。</p>			
3. 農業振興について			
<p>現在サトウキビをはじめ多くの作物で収穫期を迎えているが、収穫後の農地の活用について。</p> <p>① 枝豆をはじめ2期作・2毛作には現在どのような品目が栽培されているのか。また今後検討している品目があるのか伺う。</p> <p>② 景観づくりや土作り・赤土流失防止の観点からソルゴー（緑肥）やひまわりの種子を助成し、推奨できないか伺う。</p>			
4. 防災ラジオについて			
<p>① 防災ラジオでは行政情報も放送されるなど、情報入手のツールとして重要だと考えるが、転入者や防災ラジオが未設置の家庭への（設置の）周知はどのように行っているのか伺う。</p> <p>② 現在の防災ラジオは、聞きにくいや音量の調整ができないなど、多くの不具合があると聞くが更新の計画はないのか伺う。</p>			

通告順	議席10番	西 文男	令和7年3月 日
3			時 分 ~ 時 分
1. 農業振興について			
<p>① 町では農業後継者の育成の観点から、新規就農者の農業経営の確立と地域への定着を図り経営が安定するまでの期間、農業次世代人材投資事業及び新規就農者育成総合対策事業による支援を行なっていると農業生産振興計画書に書かれているが、現在何名の方が対象か伺う。</p> <p>② 農業次世代人材投資事業、新規就農者育成総合対策事業を利用して農業経営を行なった農業者から、事業についての要望等はなかったか伺う。</p> <p>③ 成長意欲を持った青年農業者が規模拡大を計画しているが、農地の賃借ができないと伺っている。町の新規就農者への農地の斡旋はどのようになっているか伺う。</p>			
2. 町営住宅の建設について			
<p>① 今後の各集落等への町営住宅の計画はどうなっているか伺う。</p> <p>② 正名字に町営の若者定住住宅が3棟建っています。その敷地には住宅の建設予定地の空き地がありますが、今後の住宅建設予定はどうなっているか伺う。</p>			
3. 地域おこし協力隊について			
<p>① 知名町に現在まで何名の地域おこし協力隊が着任し、どのような業務を行なったか。また費用対効果はどうだったのか伺う。</p> <p>② 知名町に着任した地域おこし協力隊の中で、知名町に定住・定着している方はいるか伺う。</p>			

通告順	議席 2 番	長山 美香	令和7年3月 日
4			時 分 ~ 時 分
1. コメの不足と高騰について			
<p>全国的にコメの不足と価格高騰がニュースとなる中、知名町においても店頭からコメがなくなる現象が起きています。減反政策と土地改良事業により沖永良部島では換金作物としてのコメ栽培はおこなわれていません。主食であるコメが手に入らない、また高値が続くことは町民の健康・福祉の面からも大きな問題といえます。</p>			
<p>① 町としてこの現状をどう捉えていますか。</p> <p>② こども園や介護施設等においてコメは入手できていますか。</p> <p>③ 小中学校の給食に支障をきたしていないですか。</p>			
2. 方言（地域言語）の町無形文化財指定について			
<p>方言は地域文化の象徴的存在として、また地域社会の基盤や精神的支柱、アイデンティティの形成に大きな役割を果たしています。しかし、ユネスコ(国連教育科学文化機関)が平成 21 年に発表した消滅の危険がある言語の中には、沖永良部島の方言、国頭語も含まれています。</p>			
<p>① 町、教育委員会として方言を消滅させないための取り組みについて伺います。</p> <p>② 町の無形文化財として指定できませんか。</p>			
3. 航空機の遅延・欠航について			
<p>航空機の遅延・欠航が多く、町民生活や観光・ビジネスに支障をきたしています。町としてどのような対策をとっていますか。</p>			

通告順	議席 8 番	窪田 仁	令和 7 年 3 月 日
5			時 分 ~ 時 分
1. 畑灌整備について			
<p>① 基盤整備と畑灌整備が終了した地区（久志検・赤嶺・竿津）内の給水栓無設置の畑への給水栓の再整備はできないか。</p> <p>② 農家の高齢化に伴い、移動式スプリンクラーの利用が困難になっている。労力の少ない埋設型のスプリンクラーの整備はできないか。</p>			
2. 農業振興について			
<p>① 令和 6 年度現在の農畜産物の販売高状況について、さとうきび・野菜・畜産・花の販売状況はどうか。</p> <p>② 農家の規模拡大傾向が見られますが、農地の有効利用の推進について 2 毛作の推進状況はどうか。</p>			
3. 国立公園内の整備について			
<p>① 国立公園内の大津勘墓地除外許可申請について、役場で許可申請を効率的に行えないか。</p> <p>② 県指定天然記念物のビーチロックでは、高波時にビーチの砂がサイクリングロードを埋め、また、大雨時には大津勘橋下からビーチへ流れ込む水でビーチの砂丘が削られている。ビーチ保存のために整備はできないか伺う。</p>			
4. 企業誘致について			
<p>少子高齢化と人口減少により農業・漁業・商工業・観光業等の人手不足や関係人口の減少で事業の衰退が心配されます。外部からの投資で企業誘致を図ることで人口増が望まれる 1 つの方法と思われまます。企業誘致について伺う。</p> <p>① 農業関係で企業誘致の考えは。</p> <p>② 商工業関係で企業誘致の考えは。</p> <p>③ 観光業関係で企業誘致の考えは。</p>			

通告順	議席 5 番	西 吉信	令和7年3月 日
6			時 分 ~ 時 分
1. 第一住吉集水池裏の安全対策設置について			
<p>第一住吉集水池裏の道路は路肩と集水池との間に高低差があり、危険なため対策が必要だと考えます。ガードレール設置などの安全対策についてどう対応するのか。</p>			
2. 旧幼稚園跡地の再利用について			
<p>① 旧住吉幼稚園、旧田皆幼稚園、旧上城幼稚園跡地の再利用について、今後どのような活用を考えているのか。</p> <p>② 園舎内を改築して町営住宅として活用できないか。</p>			
3. 住吉貝塚整備の進捗状況について			
<p>① 平成 13 年に今後の保存活用に役立てるための範囲確認調査を実施し、調査の結果・住居跡や土器や瓦器、貝、骨、装飾品が多数出土し、集落の様子や自然環境がわかってきました。その重要性について町としてどのような認識をもっていますか。</p> <p>② 整備に向けたこれまでの経緯と協議内容について伺う。</p> <p>③ 平成 13 年の調査からすでに 23 年が経過しています。住吉字においても貝塚の公園整備を字民が待ち望んでいます。現在の進捗状況と着工予定はいつ頃を計画していますか。</p>			

通告順	議席 6 番	高風 勝一郎	令和 7 年 3 月 日
7			時 分 ~ 時 分
1. 部活動地域移行の取り組みについて			
<p>ブラスバンドや吹奏楽部の民間指導者が見つからず、学校の担当に指導負担がかかっている状況のなか、今後、学校担当の指導者不在になる可能性もあり離島が抱える問題と考える。</p> <p>オンラインレッスン、現地訪問指導や成果発表等を行いながら児童生徒が継続的に音楽活動できるような事業の取り組みができないか。</p> <p>昨年 9 月議会で前向きな答弁をいただいたが、その後の状況を伺う。</p>			
2. 旧役場庁舎およびその周辺エリア等の利活用可能性について			
<p>① 昨年 9 月議会で質問した国交省・先導的官民連携支援事業の調査報告書内容および今後の利活用可能性を伺う。</p> <p>旧役場庁舎・旧地域包括支援センター・旧中央公民館エリア</p> <p>② ①エリアと商店街との利活用可能性を伺う。</p> <p>③ 旧長寿園・旧保健センターの利活用可能性を伺う。</p>			
3. 役場職員数減少の対策について			
<p>職員数が令和 5 年度当初 147 名、令和 6 年度当初 138 名（9 名減）、令和 7 年度当初予定 134 名（13 名減）とのこと。このままでは、行政サービスの低下、1 人の担当業務の増加、職場雰囲気悪化等を懸念するが、今後の対策を伺う。</p>			

通告順	議席12番	川畑 光男	令和7年3月 日
8			時 分 ~ 時 分
1. 地域・学校の施設について			
<p>① 小米字防災センターにおいて階段及び建物にひび割れや爆裂が発生し、非常に危険で使用できない状態です。さらに、通学路の近隣に位置しているため、早急な対応ができないか伺う。</p> <p>② 小米防災センター横の擁壁上のフェンスが破損し、危険な状態で通学路の一部でもあり早急な補修ができないか伺う。</p> <p>③ 放課後児童クラブしらゆりの施設内において擁壁上のフェンスが錆びており、いたるところに穴が空いて非常に危険な状態です。4月から新しく児童も利用するので早急な対応ができないか伺う。</p>			
2. 道路整備について			
<p>瀬利覚ハジロ窪線において道路の陥没、路肩の傾きがあり非常に危険な状態である早急な対応ができないか伺う。</p>			
3. 町の施政方針について			
<p>① 魅力ある観光地づくりの一環として、昇竜洞・田皆岬では観光施設の立体的な繋がりを強化する整備を掲げていました。これまでにどのような整備が行われ、その結果がどのように表われているのか伺う。</p> <p>② 島の伝統芸能品である芭蕉布を絶やさないため、芭蕉布会館の存続の検討はなされたか。また、今後どのように携わっていくか伺う。</p> <p>③ 観光道しるべ再編事業では、約10年前に整備された道しるべは一部破損個所が見られ、観光客に不便をきたしていることから、デザインを一新し、より分かりやすい道しるべで観光客の流動化と利便性の向上に向け、6年度に計画されていましたが、今後の計画はどのようになっているか伺う。</p>			

通告順	議席 7 番	福川 勝久	令和 7 年 3 月 日
9			時 分 ~ 時 分
1. 下平川小学校渡り廊下について			
<p>令和 5 年度第 4 回定例会において、下平川小学校の渡り廊下の建設について質問した際、教育長からは「学校側と協議を持ち、事業規模を決定次第、関係課と相談して進めてまいりたい」との答弁をいただきました。そこで伺います。</p> <p>① その後、学校側との協議はどのように進められたのか。</p> <p>② 事業規模の決定に至るまでの検討過程について、具体的にどのような議論がなされたのか。</p> <p>③ 関係課との相談の結果、現在の進捗状況はどの段階にあるのか。</p> <p>④ 事業の実施時期や予算の見通しについて、現時点での方針を伺う。</p>			
2. G I G A スクール構想について			
<p>現在、GIGA スクール構想のもと、全国の学校で 1 人 1 台端末の活用がすすめられております。本町においても、児童生徒の学びの環境向上を目的に導入され、教育のデジタル化が進んでいることを評価しております。しかしながら、GIGA スクール運用に関して、いくつかの懸念点があると考え、以下の点について質問します。</p> <p>① 端末の管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 端末の故障や不具合の発生状況、及び修理対応はどのようになっているのか。 <p>② 更新に伴う財政負担について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 端末の更新時期を見据えた計画や予算確保はどのように考えているのか。 <p>③ 教育、学力の質について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT を活用した学習が、子どもたちの学力向上にどの程度寄与しているか、また具体的な成果はどのように把握しているのか。 ・ 教師の負担軽減のための ICT 支援員の配置や研修体制は整っているか。 			

④ 子どもの健康影響について

- ・ 端末の長時間使用による視力低下や、姿勢悪化への対策はどのように行われているのか。
- ・ 集中力低下や疲労、睡眠不足などの影響について実態把握はされているか。また、その対策は講じられているか。

3. ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ事業について

- ① デジタルグリットルーターの評価試験の結果はどうだったのか。
- ② 九州電力送配電との調整はスムーズに進んでいるのか。
- ③ 本事業の計画期間は令和9年度までとされていますが、現時点での進捗を踏まえ、当初掲げられた目標が達成できるのか。